

保護者 様

人吉市立人吉西小学校
校長 田代 隆徳

令和5年度前後期の学校評価アンケートの結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、2月末にご回答いただきました後期の学校評価の結果をご報告します。

本年度、人吉西小学校が子供たちに「育てたい資質・能力」は、「自ら学ぶ力」、「コミュニケーション能力」、「思いやる力」、「自己管理能力」、体力、「地域を愛する力」です。昨年度との比較のため、今回の学校評価アンケートでは以下の4つの項目に分類し、まとめています。

① 自ら学ぶ力・コミュニケーション力	③ 自己管理能力・体力
② 思いやる力	④ 地域を愛する心

今回の学校評価の結果を、昨年度の前期とも比較しながらご覧いただき、「育てたい資質・能力」の現状を共有し、子供の成長、そして学校教育の充実につなげていきたいと思っております。引き続き、学校教育や家庭教育の充実に向けて、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

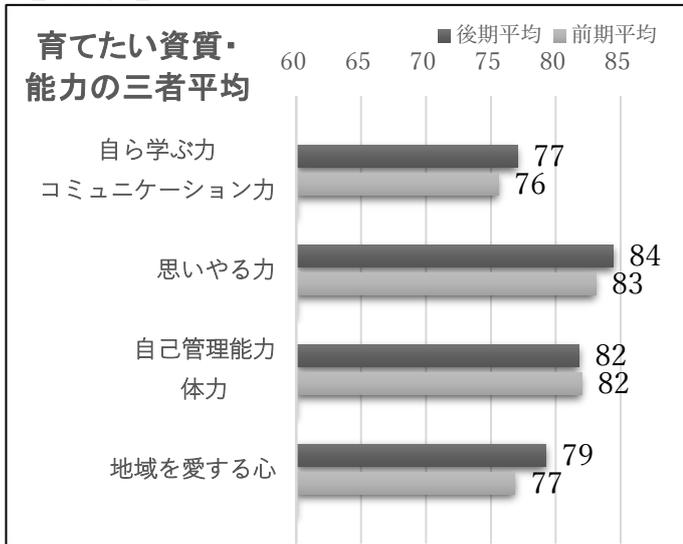
なお、自由記述については、別紙にまとめましたのでご一読をお願いします。

1 育てたい資質・能力等の学校評価について

保護者・児童・教師の評価を、次のように「点数化」し、より現状を把握しやすくしました。

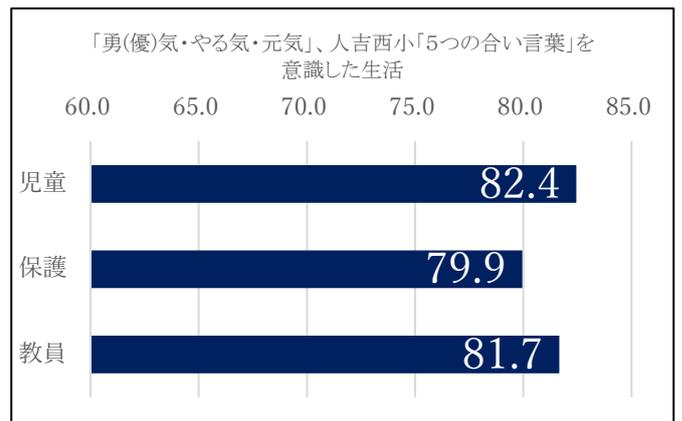
・よくできている…100点 ・だいたいできている…80点 ・あまりできていない…50点 ・ほとんどできていない…0点

【考察】



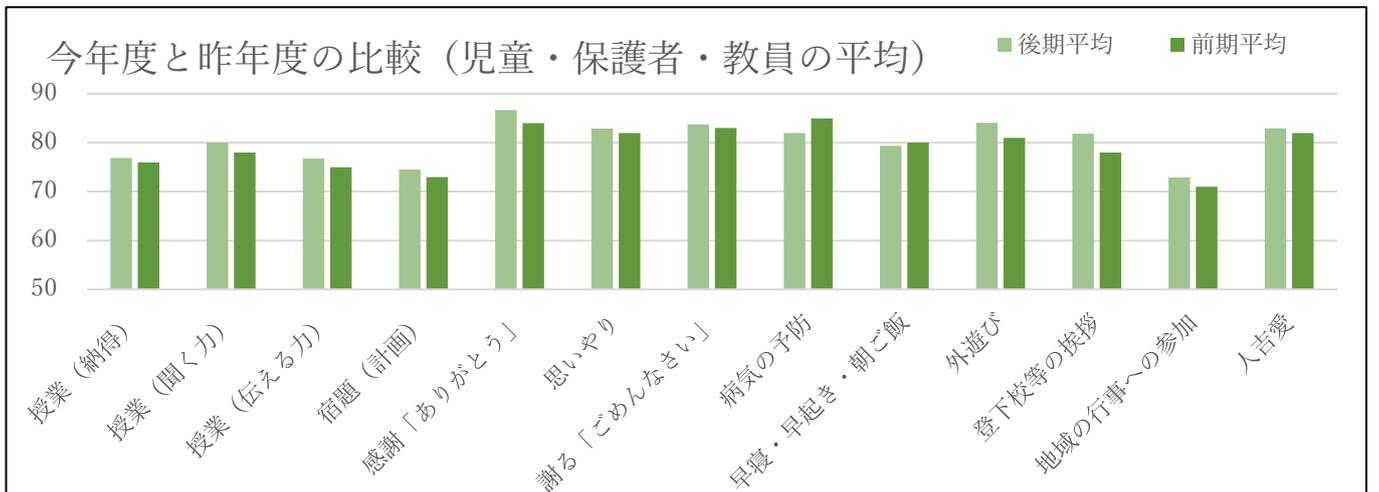
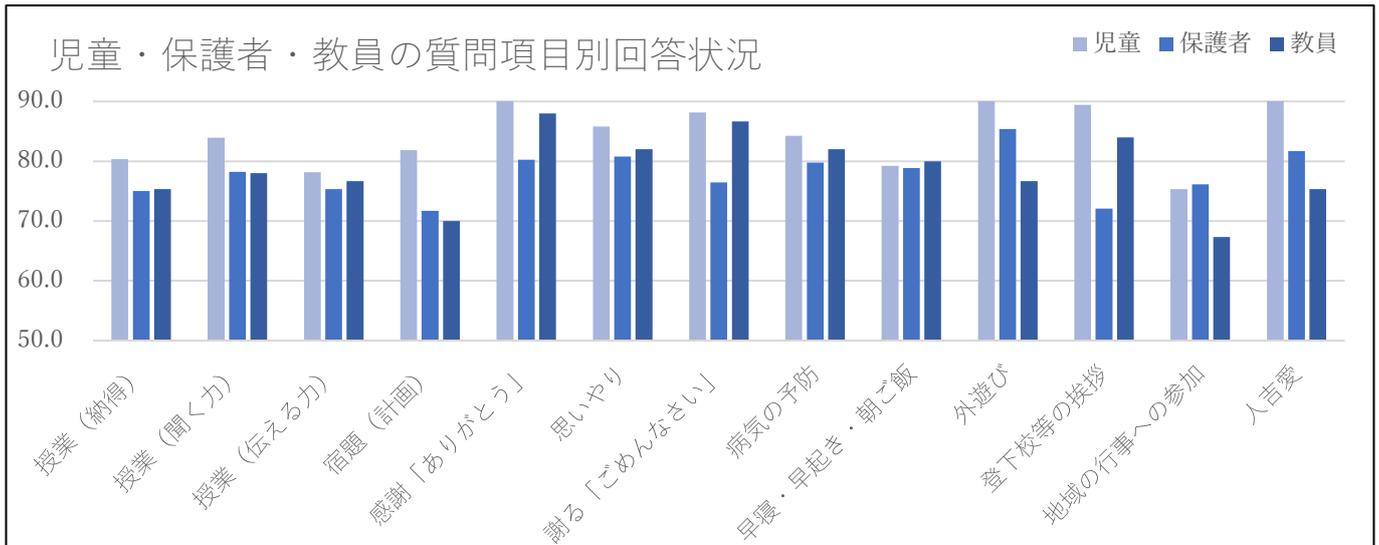
後期 資質能力	児童	保護	教員
自ら学ぶ力 コミュニケーション力	81.1 (+1.2)	75.1 (-1.1)	75.0 (+4.4)
思いやる力	88.6 (+0.8)	79.2 (-1.5)	85.6 (+4.8)
自己管理能力 体力	84.5 (+1)	81.3 (-1.7)	79.6 (+0.1)
地域を愛する心	85.5 (+0.4)	76.6 (-0.7)	75.6 (+7.4)
平均	84.9 (+0.8)	78.0 (-1.3)	78.9 (+4.1)

- 児童と教員の評価が、前期と比較し全ての項目について高くなっています。日々の授業や行事への取組が充実してきて、子供たちも自身の成長を感じているようです。「勇(優)気・やる気・元気」の意識が児童・保護者・教員に浸透してきたことも伺えます。
- 三者の平均についても前期より向上しており、特に自己管理能力については今後も家庭と連携した取組に、ご協力をお願いします。
- △ 保護者の評価は、全体的に前期よりやや低くなりました。今後は学校の取組についての情報をより積極的に発信していく必要を感じています。



2 質問項目別の学校評価について

(1) 「育てたい資質・能力」のそれぞれの質問の結果です。



(2) 上記以外の項目につきまして、「教員の地域・保護者への丁寧な対応」と「働き方改革についての教員の意識」についての結果は前期とほぼ同じ結果でした。今後も、保護者や地域の願いを真摯に受け止め、地域に愛される学校を目指すと共に、教職員が心身共に健康に教育活動に取り組めるよう、働き方改革を進め、教育の質の向上を図ってまいります。

3 育てたい資質・能力についての成果と課題 (1年間の総括) ○: 成果 ▲: 課題

- 児童の評価が高かったのは、「人吉愛」(肯定率92%)、「感謝の言葉が言える」(同92%)、「外遊び」(同90%)、「登下校での地域の方への挨拶」(同89%)、「ごめんなさいが言える」(同88%)でした。保安官さんや民生委員さんによる朝の挨拶運動や、学校支援ボランティアの皆さんによる授業支援、市内高校生による、夏休み子ども学習会(4,5年生対象)等、地域の皆様による支援の賜と、心より感謝いたしております。
- 「自己管理能力」「体力」の肯定率の三者平均が前後期とも82%と高いことは、病気等による欠席の少なさに繋がっていると考えられます。児童の学力の向上のためにも、毎日元気に登校できる児童の育成を今後も目指していきます。
- ▲ 上のグラフを見ても分かるとおり、授業と宿題に関する評価は他の領域と比較して相対的に低くなっています。教職員はこれまで以上に児童が「わかった」、「できた」と感じられる授業づくりを進め、また、学んだことを定着させる家庭学習の習慣作りをご家庭と連携して進めていきたいと考えています。